

シルバーらぶち

高齢者と若者との壁をなくして
出会いの場所をつくりたい！

稲葉博明 内山心結 山島雛

目次

1

目指していること

それに向けて実行したいこと

2

『高齢者と若者との壁』

現状と課題、実際にあった活動
そこから考えたこと

3

今後の活動について

目指している未来

高齢者と若者との間にある
壁をなくしたい！



私たちが実行したいこと



高齢者の**活躍**と若者との
出会いの場所をつくりたい！



なぜ実行したいのか！

自分たちが
実行したいと思う理由

交流する機会が
少ないのでは

介護施設での生活
楽しくないのでは

高齢者の意見も
聞くべきなのは

アンケートを実施しました！

高齢者と接する機会は？

→ ある：23人/34人中 ない：11人/34人中

高齢者に対してのイメージ（どちらでもない：24人）

→ 良い：6人/34人中 悪い：4人/34人中

高齢者と接したいと思う？

→ 思う：10人/34人中 思わない：24人/34人中

高齢者と若者の間には壁がある

- ① 高齢者に対して**良くない**
イメージを持っている
- ② **接する機会が少ない**
- ③ **接したいと思わない**方がいる



課題となっていること

アンケート結果より

- ・ 高齢者と接する方法を知らない方がいる
- 接したいと思わない方もいる
- ・ 高齢者と接する魅力を知らない
- ・ 情報発信が足りていない

過去にあった高齢者との交流について
今からご紹介いたします！

静岡での高齢者と若者の交流機会

裾野高校 一人暮らし高齢者と高校生が電話で交流
安否確認にも 《朝日新聞》 2021/02/05

75歳以上の方々を対象に
週に一度、5分間の通話を行う
高校生が近況を報告したり、
体調や生活の様子について確認



静岡での高齢者と若者の交流機会

若者の流行に触れる 中高齢者にインスタ講座
富士市 《静岡新聞》 2021/11/10



市民活動センターで行われた講座の一環である。
市内の高齢者8人が大学生より、「インスタグラム」の使い方を教わった。

一度企画をしたイベント



学生が高齢者と
リモートで交流



バザーを開催し
お互いに交流

はーとぴあ清水を訪問させていただいて、
もう一度企画内容を見直すことにしました！

はーとぴあ清水を訪問しました！

館長の方にお話を伺いました（9月30日）

活動内容

- ・生きがい、健康づくり
- ・認知症予防
- ・仲間づくり
- ・高齢者の教養

交流の場

- ※高齢者同士での交流
若者との交流はまだない
- ・入浴
- ・30分の体操（週1）

はーとぴあ清水を訪問しました！

館長の方にお話を伺いました（9月30日）

交流において大切なこと

☆お互いのことを知る

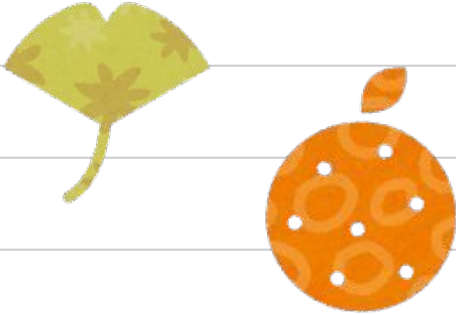
→ 高齢者の困っていることを理解できるように

☆『福祉』を正しく理解する

→ 高齢者に対する偏見をなくすために

今後のスケジュール

春休みに実施予定

時期	活動内容
11月～12月上旬	ちよっくら体操に参加
	⇒ 高齢者の方々と仲を深める <u>実際に活動に参加してみてください。</u>
	⇒ 高齢者のニーズにあった企画を検討
	職員の方々と話し合いながら企画を決定
3月下旬～4月上旬	決定した企画を実施予定
(春休み)	短めの時間で回数を重ねて行えるものを実施



静岡市の職員のみなさまへ

春休みに企画の実施を考えています

高齢者と若者との間にある壁をなくして、
互いの出会いの場所をつくりたい！

静岡市役所のみなさまに、
広報活動を一緒にしていただきたいです！
どうぞよろしく願いいたします。